



# アメリカ大統領選挙と株価

## 選挙年の株価次第では政権交代

大統領選挙の年に、株価が低迷すると政権交代がこれまで起こってきました。年初から株価が調整した年はおおむね政権交代が起こっています。1932年（共和党→民主党）、1960年（共和党→民主党）、1968年（民主党→共和党）、1992年（共和党→民主党）、2000年（民主党→共和党）、2008年（共和党→民主党）、2016年（民主党→共和党）は株価が低迷するなか政権交代となった年です。

2020年は年初に調整が起きましたが、このままぐずぐずした株価動向が続けば、政権交代が起こっても不思議ではありません。4月、5月以降株価が急上昇するようであれば、トランプ大統領の再選の芽も出てくるでしょう。今後、パウエルFRB議長に対するトランプ大統領の口撃はさらに激しくなってくるでしょう。FRBの独立性が本当に問われる年になりそうです。トランプ大統領の口撃でFRBは利下げして、さらに量的金融緩和まで導入するのでしょうか？市場はすでに、利下げを催促しています。金利・債券市場はすでに年内2回の利下げを織り込んでいます。3回以上の利下げは可能でしょうか？イールドカーブ（10年-3か月）は逆イールドになって、来年以降のリセッションを示唆し始めています。パウエルFRB議長の手腕が問われています。

マーケティングセールス部

2020/02/27

金融商品取引業者：ブライツ・アセット株式会社  
登録番号：関東財務局長（金商）第3102号  
加入協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
HP：[www.brightasset.co.jp](http://www.brightasset.co.jp)

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的としてブライツ・アセット株式会社が作成した資料です。投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資に関する決定は、お客様ご自身で判断なさるようお願いいたします。

## アメリカ大統領選挙と株価

### 選挙年の株価次第では政権交代

過去の大統領選挙の年とその年の株価の動向を調べてみました。結果から言えば、「株価が低迷した選挙年は政権交代が起こる」でした。1932年、1960年、1968年、1992年、2000年、2008年、2016年はまさにそうした年でした。例外は1948年ですが、年初こそ株価は下落していましたが、5月以降急上昇して政権交代は起きませんでした。

1期のみで大統領に再選できなかったのは、1889年から1992年までのブッシュ父大統領だけです。ちなみにこの年（1992年）も選挙直前まで年初来ほとんど株価は動かず（10月末で0%）、4月には年初来安値で-5.9%、10月には-4.9%を試す展開でした。

### 大統領選挙年の株価の動向と選挙の行方

#### 1932年

株価（S&P500種）-15.2% 10月までの年初来推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
SP500	7.94	8.29	7.31	5.83	4.47	4.43	6.03	8.39	8.08	6.96
年初来	12.0%	8.0%	7.0%	5.0%	-4.0%	-2.0%	-13.0%	-8.0%	-9.0%	-12.0%

#### 結果

世界恐慌の余波がまだ継続しており、5月以降株価の上昇は失速、選挙時期に向けて大幅下落。フーバー大統領（共和党）からF.ルーズベルト大統領（民主党）が大統領を奪取。**政権交代**。上院下院とも民主党が過半数を得た。

1930年の中間選挙時も株価が低迷した（-28.5%）ことから、上院は共和党が何とか過半数を得たものの56から48議席に大幅減。下院は267から217議席と大幅減し、民主党と同数となっていた。

#### 1948年

株価（S&P500種）-0.7% 10月までの年初来推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
SP500	14.68	13.93	15.08	15.48	16.69	16.74	15.85	15.97	15.49	16.5
年初来	-4.1%	-9.0%	-1.4%	1.2%	9.1%	9.4%	3.6%	4.4%	1.2%	7.8%

#### 結果

第2次世界大戦終了後のユーフリア期であったものの、年初は株価低迷。しかし5月以降上昇し選挙直前の10月までは株価上昇。途中ルーズベルト大統領の死去で副大統領から昇格した民主党のトルーマン大統領が勝利し、実質2期目にはいった。上院・下院とも前の中間選挙時に失っていた過半数を取り返した。

2年前1946年の中間選挙では、株価が-11.9%と落ち込み、上院下院とも共和党に過半数をとられていた。

**1960年**

株価（S&amp;P500種）-3.0% 10月までの年初来推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
SP500	55.61	56.12	55.34	54.37	55.83	56.92	55.51	56.96	53.52	53.39
年初来	2.0%	-5.0%	-5.0%	-6.0%	-8.0%	-5.0%	-3.0%	-5.0%	-3.0%	-9.0%

## 結果

2月以降株価は下げ続け選挙前には年初来-9.0%。それまでアイゼンハワー大統領（共和党）が2期務めていたが、ケネディー大統領（民主党）が誕生した。**政権交代**。アイゼンハワー2期目はすでに上院下院とも民主党が過半数を占めていたが、この選挙でも民主党が上院・下院とも過半数を獲得した。

**1968年**

株価（S&amp;P500種）+7.7% 10月までの年初来推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
SP500	92.24	89.36	90.2	97.46	98.68	99.58	97.74	98.86	102.67	103.41
年初来	-4.4%	-7.4%	-6.5%	1.0%	2.3%	3.2%	1.3%	2.5%	6.4%	7.2%
安値	-5.4%	-10.1%	-9.8%	-5.6%	-0.7%	2.3%	0.4%	-0.7%	1.9%	5.5%

## 結果

年初来4月までは不安定な相場で、2月、3月と年初来-10%を試す局面が続いていた。4月以降持ち直すも選挙直前では+7.2%の上昇にとどまっていた。民主党政権が2期連続で勝利していたが、共和党のニクソン大統領が誕生した。**政権交代**。上院・下院はともに民主党が過半数を獲得した。

**1992年**

株価（S&amp;P500種）-10.5% 10月までの年初来推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
SP500	408.78	412.7	403.69	414.95	415.35	408.14	424.21	414.03	417.8	418.68
年初来	-2.0%	1.0%	-2.0%	3.0%	0.0%	-2.0%	4.0%	-2.0%	1.0%	0.0%
(安値)	-2.0%	-2.6%	-3.6%	-5.9%	-1.7%	-4.1%	-2.4%	-2.1%	-1.1%	-4.9%

## 結果

年初来株価は横ばいが続く中、所々で下値を試す展開だった。10月末には年初来0%となっていたが、3月-3.6%、4月-5.9%、10月-4.9%と年初来の安値を試す展開となっていた。結果、ブッシュ父大統領は2期目を迎えることができず、民主党のクリントン大統領が誕生することとなった。**政権交代**。

民主党は、レーガン大統領2期目から上院・下院とも過半数を占めていたが、1992年の選挙でも過半数を獲得することに成功した。

**2000年**

株価（S&amp;P500種）-10.5% 10月までの年初来推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
SP500	1394.46	1366.42	1498.58	1452.43	1420.6	1454.6	1430.83	1517.68	1436.51	1429.4
年初来	-5.0%	-7.0%	2.0%	-1.0%	-3.0%	-1.0%	-3.0%	3.0%	-2.0%	-3.0%
(安値)	-8.1%	-9.8%	-8.3%	-8.8%	-7.4%	-3.3%	-3.8%	-3.0%	-3.4%	-11.1%

## 結果

ITバブル（ドットコムバブル）の崩壊により、年初から下げ始め2月には-9.8%の局面もあり、5月までも下値を試す展開が続いた。選挙直前でも10月には、年初来-11.1%の局面があった。クリントン大統領が2期勤め上げたが、民主党の再選はなく、共和党のブッシュJr大統領が誕生した。**政権交代**。クリントン1期目から守っていた共和党による下院の過半数は何とか死守したもの、上院は共和党と同数となった。共和党は上院でも6年間過半数を維持していた。

**2008年**

株価（S&amp;P500種）-38.5% 10月までの年初来推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
SP500	1378.55	1330.63	1322.7	1385.59	1400.38	1280	1267.38	1282.83	1166.36	968.75
年初来	-6.0%	-9.0%	-10.0%	-6.0%	-5.0%	-13.0%	-14.0%	-13.0%	-21.0%	-34.0%
(安値)	-13.5%	-10.3%	-14.4%	-9.8%	-6.5%	-13.4%	-18.2%	-15.0%	-24.6%	-42.8%

## 結果

サブプライム危機から世界金融危機に陥った年は年初から株価は大きく下落して始まった。1月には年初来-13.5%、3月には-14.4%を試す展開もあった。選挙直前の9月にはリーマン・ブラザーズの破綻もあり10月には年初来-42.8%という局面もあった。共和党のブッシュJr大統領が2期勤め上げたが、民主党のオバマ大統領が誕生した。**政権交代**。

上院は、2年前の中間選挙で共和・民主が同数となっていたが、民主党が過半数を獲得した。民主党は下院で2年前の中間選挙から過半数を獲得していたが、257議席を獲得し圧倒的な勝利となった。

**2016年**

株価（S&amp;P500種）-38.5% 10月までの年初来推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
SP500	1940.24	1932.23	2059.74	2065.3	2096.95	2098.86	2173.6	2170.95	2168.27	2126.15
年初来	-5.0%	-5.0%	1.0%	1.0%	3.0%	3.0%	6.0%	6.0%	6.0%	4.0%
(安値)	-11.3%	-11.4%	-5.2%	-0.5%	-0.9%	-2.6%	1.5%	5.1%	3.7%	3.5%

## 結果

年初1月から3月までは不安定な相場が続いた。2月には年初来安値の-11.4%まで調整していた。選挙直前まで緩やかな回復はしたが、緩やかな上昇にとどまった。オバマ大統領民主党政権が2期続いたが、トランプ大統領（共和党）が誕生した。

**政権交代**。トランプ氏の勝利が確定した後株価は急上昇した。

2年前の2014年の選挙以降、上院・下院ともに共和党が過半数を占有していた。

## 2020年の予想

S&P500 指数は年初来約-3.5%下げっていますが、このままの状況が続けば、トランプ大統領の再選は厳しいかもしれないです。すでに2年前の2018年の中間選挙では、共和党は下院の過半数を失っています。上院は何とか過半数を維持していますが、この先株価が低迷するようであれば、共和党は大統領だけでなく、上院・下院とも過半数議席をとれなくなる可能性があります。

## まとめ

大統領選挙の年に、株価が低迷すると政権交代がこれまで起こってきました。年初から株価が調整した年はおおむね政権交代が起こっています。1932年（共和党→民主党）、1960年（共和党→民主党）、1968年（民主党→共和党）、1992年（共和党→民主党）、2000年（民主党→共和党）、2008年（共和党→民主党）、2016年（民主党→共和党）は株価が低迷するなか政権交代となった年です（添付の一覧表参照：オレンジの枠塗）。

1948年も株価が低迷しましたが、5月以降株価は急上昇しました。これが唯一の例外となっています。

2020年は年初に調整が起きましたが、このままぐずぐずした株価動向が続けば、政権交代が起こっても不思議ではありません。4月、5月以降株価が急上昇するようであれば、トランプ大統領の再選の芽も出てくるでしょう。

今後、パウエルFRB議長に対するトランプ大統領の口撃はさらに激しくなってくるでしょう。FRBの独立性が本当に問われる年になりそうです。トランプ大統領の口撃でFRBは利下げして、さらに量的金融緩和まで導入するのでしょうか？市場はすでに、利下げを催促しています。金利・債券市場はすでに年内2回の利下げを織り込んでいます。3回以上の利下げは可能でしょうか？イールドカーブ（10年-3か月）は逆イールドになって、来年以降のリセッションを示唆し始めています。パウエルFRB議長の手腕が問われています。

民主党の大統領候補者選びが進んでいますが、左派社会主義寄りのバーニー・サンダース氏が大統領に当選したら、過激な公約からは全面的に株価押し上げの支援材料になるとは思えません。選挙を占ううえでも株価はよく見たほうがいいでしょう。

## 1929年以降の年次株価騰落率と大統領選挙、議会選挙結果

選挙年は太字	1929	1930	1931	1932	1933	1934	1935	1936	1937	1938	1939	1940
S&P500昇降率	-11.9	-28.5	-47.1	-15.2	46.6	-5.9	41.4	27.9	-38.6	25.2	-5.5	-15.3
大統領	フーバー(共和党)				F.ルーズベルト(民主党)				F.ルーズベルト2期			
上院	民主党 39		47		59		69		75		69	
	共和党 56		48		36		25		17		23	
下院	民主党 163		217		313		322		333		262	
	共和党 267		217		117		103		89		169	
年	1941	1942	1943	1944	1945	1946	1947	1948	1949	1950	1951	1952
S&P500昇降率	-17.9	12.4	19.5	13.8	30.7	-11.9	0.0	-0.7	10.3	21.8	16.5	11.8
大統領	F.ルーズベルト3期				ルーズベルト/トルーマン				トルーマン(民主党)			
上院	民主党 66		57		57		45		54		48	
	共和党 28		38		38		51		42		47	
下院	民主党 267		222		243		188		263		234	
	共和党 162		209		190		246		171		199	
年	1953	1954	1955	1956	1957	1958	1959	1960	1961	1962	1963	1964
S&P500昇降率	-6.6	45.0	26.4	2.6	-14.3	38.1	8.5	-3.0	23.1	-11.8	18.9	13.0
大統領	アイゼンハワー(共和党)				アイゼンハワー2期				ケネディー/ジョンソン(民主党)			
上院	民主党 46		48		49		64		64		67	
	共和党 48		47		47		34		36		33	
下院	民主党 213		232		234		283		262		258	
	共和党 221		203		201		153		175		176	
年	1965	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976
S&P500昇降率	9.1	-13.1	20.1	7.7	-11.4	0.1	10.8	15.6	-17.4	-29.7	31.6	19.2
大統領	ジョンソン(民主党)				ニクソン(共和党)				ニクソン2期/フォード			
上院	民主党 68		64		58		54		56		61	
	共和党 32		36		42		44		42		37	
下院	民主党 295		247		243		255		242		291	
	共和党 140		187		192		180		192		144	
年	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988
S&P500昇降率	-11.5	1.1	12.3	25.8	-9.7	14.8	17.3	1.4	26.3	14.6	2.0	12.4
大統領	カーター(民主党)				レーガン(共和党)				レーガン2期			
上院	民主党 61		58		46		46		47		55	
	共和党 38		41		53		54		53		45	
下院	民主党 292		277		242		269		253		258	
	共和党 143		158		192		166		182		177	
年	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
S&P500昇降率	27.3	-6.6	26.3	4.5	7.1	-1.5	34.1	20.3	31.0	26.7	19.5	-10.1
大統領	ブッシュ父(共和党)				クリントン(民主党)				クリントン2期			
上院	民主党 55		56		57		47		45		45	
	共和党 45		44		43		53		55		55	
下院	民主党 260		267		258		204		206		211	
	共和党 175		167		176		230		227		223	
年	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
S&P500昇降率	-13.0	-23.4	26.4	9.0	3.0	13.6	3.5	-38.5	23.5	12.8	0.0	13.4
大統領	ブッシュJr(共和党)				ブッシュJr2期				オバマ(民主党)			
上院	民主党 50		48		44		49		56		51	
	共和党 50		51		55		49		40		47	
下院	民主党 212		205		202		233		257		193	
	共和党 221		229		232		202		178		242	
年	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
S&P500昇降率	29.6	11.4	-0.7	9.5	19.4	-6.2	28.9	-3.2				
大統領	オバマ2期				トランプ(共和党)				?			
上院	民主党 53		44		46		45		?			
	共和党 45		54		52		53		?			
下院	民主党 201		188		194		235		?			
	共和党 234		247		241		197		?			

出所：ブライト・アセットが作成

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的としてブライト・アセット株式会社が作成した資料です。投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資に関する決定は、お客様ご自身で判断なさるようお願いいたします。